

## 未利用特許活用し事業提案 静岡文化芸術大が最優秀賞

最優秀賞に輝いた静岡文化芸術大の「研究室707」＝静岡市清水区



県と県産業振興財団がこのほど、企業などが保有する未利用特許を生かした事業プランを大学生が提案する「知財活用アイデアプレゼン大会」を静岡市

清水区の静岡信用金庫研修センターで開き、静岡文化芸術大のチーム「研究室707」のプランを最優秀賞に選んだ。県内の四つの大学か

ら7チームが参加した。県工業技術研究所の特許「取り換え時が見て分かるカラーインジケータ―消臭剤」に着目した「研究室707」は介護現場でおむつ交換のタイミングがわかるシート「おむつの相棒」を提案。学生は「服の上に貼ったシールの色が変わるため、中を確認せずに交換できる」と解説した。審査員からはプレゼン力と実現可能性を評価された。そのほかの入賞者は次の通り。

【優秀賞】静岡大「Kラボ」、県立大「チームいとこん」